

## 利用環境

以下の動作環境(動作可能スペック)で利用してください。

OS ※1	Microsoft® Windows® 10 Microsoft® Windows® 8.1 Microsoft® Windows® 7 SP1
CPU ※2	Intel® Core™2Duo プロセッサ 1.86 GHz 以上
メモリ ※2	1GB 以上
ハードディスク	512 MB 以上の空き容量(インストールに必要な空き容量)
カメラ・オーディオ	Microsoft® DirectX®準拠のカメラ、オーディオ・デバイス
必要アプリケーション	Adobe® Reader® Windows Media® Player 9 以上 Microsoft® DirectX® 9 以降 Microsoft® .NET Framework 3.5、または 4.5、または 4.6 Microsoft® Internet Explorer® 11、またはGoogle Chrome 最新版、または Microsoft Edge 最新版 ※3

※1 各OSの日本語版/英語版、32ビット版/64ビット版に対応しております。

※2 併用するアプリケーションやウイルス対策ソフト、UXGA以上の解像度、ご使用の機能の設定や機能同時使用時には、増強が必要な場合もあります。

※3 ブラウザの「戻る」ボタンや「更新」ボタンなどを使用すると、正常な画面表示ができない可能性があります。

- ・ Microsoft®、Windows®、DirectX®、Windows Media®、Internet Explorer®、Microsoft Edge™ は米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Intel®、Pentium® は米国およびその他の国における Intel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- ・ Adobe® Reader® は米国 Adobe Systems Incorporatedの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・ VS-VIEWは米国 ComponentOne社の登録商標または商標です。
- ・ 本製品は Audio codec:G.722.1 Annex C/Polycom® Siren14™ を使用しています。
- ・ 本製品は UNLHA32.DLLを使用しています。
- ・ その他社名及び製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

## ネットワーク環境

### ネットワーク条件

以下のネットワーク条件で利用してください。

通信プロトコル	http または https TCP/IP(IPv4)
1拠点あたりの通信帯域(全2重)	256 Kbps 以上 ※1 ※2

※1 2拠点会議、画面解像度WXGA以下という使用条件となります。

※2 同時使用アプリケーション・画面解像度などの環境条件によっては、会議品質に影響が出る場合があります。その場合は通信帯域値を変更してご利用ください。通信帯域2048kbps以上で、より快適にご利用頂けます。

## 使用条件

### PC環境

- ・ ソフトウェアのインストールは、Administrators権限のユーザで行ってください。
- ・ UXGA以上の解像度で会議を行う場合、PCのメモリーサイズを2GB以上としてください。
- ・ 併用するアプリケーションやウィルス対策ソフトによっては、PCスペックの増強が必要な場合があります。
- ・ サウンドカードの種類によっては、ボリュームの変更が行えない場合があります。
- ・ Windowsへのログオンユーザの切り替え(ログオフして再度別のユーザでログインし直す)はしないでください。
- ・ 会議に必要なアプリケーションを終了した後、Primeを使用することを推奨します。  
推奨スペック内であってもPrimeの動作に影響を与える可能性があります。
- ・ http(80番ポート)、または、https(443番ポート)を占有使用するサーバアプリケーション(IIS,Apacheなど)と同時使用はしないでください。  
会議コントローラとの接続に影響が出る場合があります。
- ・ すべてのPCに対して、システムサスペンド(スタンバイ)、スリープ、ハイバネーション(休止状態)などの動作を保証するものではありません。
- ・ PCの画面設定を変更した場合は、アプリケーションの再起動、またはPCの再起動を行ってください。
- ・ Windows® 8.1 環境で利用する場合、Windows® Storeアプリは起動せず、Primeを使用することを推奨します。

### ネットワーク／接続

- ・ ワイヤレスLAN環境での利用は動作保証外です。
- ・ 複数のネットワーク環境(複数のネットワークカードを有効)で使用すると、会議コントローラと接続できない場合があります。
- ・ IPv6環境では利用できません。
- ・ 通信種別“標準”を選択した場合、各拠点PCのセキュリティソフトの種類、設定によって会議コントローラとの通信が遮断される場合があります。そのような状況となったときには、管理者へ通信種別を“セキュリティ”に変更するよう依頼してください。

## 使用条件

### 会議

- ・ 会議の最大時間はシステムにより12～24時間の間で設定されます。  
 設定された最大時間の5分前に警告ダイアログが表示され、設定時間で自動的に会議終了となります。
- ・ PCの画面設定を変更した場合は、アプリケーションの再起動、またはPCの再起動を行ってください。
- ・ 「設定ツール」→「データ会議設定」→「6.2 デスクトップの非表示」を「非表示」にしても、非表示とならないケースがあります。  
 ー画面保存実施時はデスクトップが保存されます。  
 ー遠隔操作(リモートコントロール)中にはデスクトップが表示されることがあります。
- ・ 資料の公開中に、Windows Media Playerで動画を再生しても、他拠点に動画が映らない場合には、以下の設定を変更してください。  
 ー「設定ツール」→「データ会議設定」→「6.3 オーバーレイの効果」を「無効化」に設定します。  
 設定変更後、画面共有中(資料の公開中)にWindows Media Playerを再起動してください。  
 ただし、動画上のペン描画にチラつきが発生します。
- ・ 会議録画において、Windows Media Playerで再生した動画が、正常に録画されない(動画部分が黒画面で録画される)場合は、Windows Media Playerの設定にて、オーバーレイを無効に変更してください。  
 設定変更後、Windows Media Playerを再起動してください。ただし、動画上のペン描画にチラつきが発生します。
- ・ ホワイトボードへ取り込む画像ファイルは、2100万画素(5328×4000)まで可能です。
- ・ ホワイトボードのデータをPDF形式で保存する場合、高解像度の背景が含まれる場合は保存できないことがあります。保存の際に、「保存できません」とメッセージ表示されましたら、PDFの保存画質を下げる、もしくは他のファイル形式で保存してください。
- ・ 弊社指定のタッチパネル以外にてご利用された場合、正しくホワイトボード操作が機能しないことがあります。ご注意ください。
- ・ 会議録画している拠点にて実行されるアプリケーションの音声は、録画対象にはなりません。
- ・ カメラ分割表示中は、音声・映像チェックツールにて設定変更を行わないでください。PCが高負荷となり、一時的に応答が遅くなる場合があります。

### ビデオ会議

- ・ カメラフレーム数の上限は30フレーム(秒間30コマ)までです。  
 ※フレーム数は、「ビデオ会議の使用帯域幅」「カメラのキャプチャサイズ」「会議中の発話拠点数、カメラ表示数」により変動します。
- ・ 会議中に発言しないときは、マイク機器をミュートして使用することを推奨します。
- ・ オートゲインコントロールは、マイクの入力レベルが低い場合に、音圧の増幅を行うことで効果を発揮いたします。  
 ノイズサプレッサは、周辺ノイズが多い場合に、ノイズを除去することで効果を発揮いたします。  
 ただし、いずれの機能も、入力音声をソフト処理にて加工いたしますので、原音の入力音声と異なります。  
 会議室の入力音質をあげることができない場合に、ご使用をお勧めいたします。  
 上記機能を使用することで、音質は変わるものの会議として、音圧の増幅／ノイズ除去により、聞き取りやすくなる可能性があります。